

京都精神保健福祉士協会

きょうと通信 No. 128



2018 年 6 月発行

事務局：医療法人つばき医院内
〒602-0895 京都市上京区上御霊町 410
TEL 075 (411) 1011
FAX 075 (411) 1020
e-mail : office@kyo-psw.org
HP : <http://www.kyo-psw.org/>

【総会報告】

第 18 回（2018 年度）京都精神保健福祉士協会総会 議事録

日 時： 2018 年 5 月 27 日(日) 10:30~12:15
場 所： ハートピア京都（京都府立総合社会福祉会館）3 階大会議室
司 会： 知名 純子(まるいクリニック)
議 長： 福田 寛(京都民医連第 2 中央病院)
総会運営委員会： 平山 司(第二北山病院、役員・委員長)
服田 将史(洛南病院、役員)
稲垣 光児(京都市北部障害者地域支援センターらしく)、
竹内 健悟 (ジョイント・ほっと)、丹羽 琢哉(洛南病院)
書 記： 東 孝宣(アステックむろまち)、野中 あずさ(アステックむろまち)
総会成立状況： 議決権有する会員数 326 名
出席 182 名(会場 45 名 委任状 137 名)
過半数 (164 名) を満たしている為総会は成立となる。

■議事

第 1 号議案

「2017 年度事業報告 (案)」

報告 斉藤・各部担当役員 (平山・知名・服田・竹林・大石・金井・松本・宮崎)

「2017 年度会計報告 (案)・監査報告」

報告 泉 (会計担当)・大塚 (会計監査)

○第 1 号議案に対する質疑応答

1)「事務局整備積立金の計画状況はどうなっているのか」

→これまでは事務局を持ち回りで行っていたが、ここ数年は事務局が変わっていない為、現状では使うことがなくなっている。

2)「収支の繰り越しについて予算の金額が決算の半分の金額に満たないのは、繰り越しを見込んでいるのか、予算が満たしていないだけなのか。もう少し使ってもよかったのではないか」

→以前から課題となっているお金の使い道について、どのように使うことがよいのか結論を出せずにいる状況。どのように予算を使っていくかを検討する上で、今後は協会会員の意見を聞いていきたい。

(採決) 拍手、賛成多数により承認。

○第2号議案

「2018年度事業計画(案)」報告 宮崎

※2018年度 組織体制について、役員東森氏の辞任の申し出が今年度にあり、役員会にて承認。規約により今年度は増員せずに現役員で行う。

「2018年度予算(案)」報告 泉

○第2号議案に対する質疑応答

(1)「去年と今年の調査研究費予算の違いは専門委員会に今までよりも力を入れて行っていくということなのか」

→今年度は昨年度よりも活動を活発に行っていきたいと思う。研修の開催回数増加などを検討中。

(2)「昨年度の状況を踏まえても、印刷費についてはもっと必要だと思うのだが、昨年度と同じ予算でよいのか。役員の日当にも予算を出してもよいのでは」

→会員名簿の送付を廃止により印刷費が減った。日当を支給するなど繰越金の有効な使い道については今後検討する。

(採決) 反対0 保留0 賛成181で承認。

○報告事項 「個人情報保護法」に関する当協会の対応について 報告 下村

2017年5月の改正個人情報保護法が施行されたことを踏まえ、会員名簿配布についてインターネット上でアンケート調査を実施。不要とする意見が上回ったことや役員会での協議の結果、会員名簿の配布を廃止することとする。

報告事項に対する質疑応答

「災害支援関係の中で、会員名簿を見て連絡を取ろうと思っているが、今後はどのように名簿を使っていけばよいのか」

→協会活動上必要な人には名簿を配布することは検討していく。

活かそう災害時に、 日頃の実践 ～日ごろの実践から 災害ソーシャルワークを 考える～

「災害支援は特別なスキルが必要じゃないの?」「大切なのは分かるけど、日々の業務の中では優先順位が低くなる」…。災害支援と聞くと専門分野のことで縁遠く感じる方もおられるかもしれません。しかし、災害はいつ起こるか分からない、とても身近な問題です。いつ何時、災害支援に関わることになるかもしれません。皆さんが日頃行っている面接やアセスメント、ネットワークこそが災害ソーシャルワークに活かされます。今回の研修では、災害支援の実践事例を通して、日頃私達が行っている業務と災害ソーシャルワークとのつながりを意識する機会にしたいと思っています。

災害支援に関する研修に初めて参加する方、最近研修から足が遠のいている方、大歓迎です。まずは日頃の実践を振り返りながら、一緒に災害ソーシャルワークを考えてみませんか?参加申し込み締め切りを7月2日としていましたが、締め切りを過ぎても定員に達するまでは参加を受け付けています。多くの方の参加をお待ちしています。

※ 前日7月6日までの連絡先: 担当 竹林亜樹 TEL: 0771-24-6112 (圭の家)

E-mail: keinoie@f2.dion.ne.jp

当日連絡先

: 担当 中條了 携帯 090-6987-9959

(京都市中部障害者地域生活支援センター「なごやか」)

※ 人数に調整がつけば当日でも参加していただけます。

関心のある方はぜひご連絡ください。

【リレー職場紹介】



京 P 子ちゃん

今号は 京都府まなび・生活アドバイザー
(京都府スクールソーシャルワーカー)
朱雀高校定時制・南丹市立園部中学校
加藤直人さんです。

Q.入職したきっかけと職場のこと、仕事をするなかでのやりがい、悩み、嬉しいことなどを教えてください!!

現在、京都と大阪で複数の仕事をしているのですが、京都での仕事は、朱雀高校定時制、南丹市立園部中学校のスクールソーシャルワーカー（以下、SSW）をしています。

きっかけは、京 P 協会の SSW の求人情報をメールで知って、応募したら採用されたことです。SSW は、実のところ、今から 20 年前の大学院生時代の研究テーマでした。当時、今のように SSW は知られてなくて、かなりマイナーな領域でした。今では、文科省が H31 年までに SSW を 10000 人にするという時代になりました。「そんなこと、ホンマにできるのかいな？」と正直なところ懐疑的ですが……。

ところで、SSW として仕事をしていると、貧困家庭や虐待を受けている子どもの保護者がかなりの確率で精神障害を抱えているケースに遭遇します。その時、「保護者を担当する精神保健の支援者が子どもへの見立てをして介入していないなあ〜」と気がかりになることがよくあります。では、学校ではどうかというと、保護者の事まで介入するのは躊躇してしまい、子ども自身を支えるのが学校の限界と、ラインを引くことが珍しくないです。結果として、子どもが精神保健と教育の溝にすっぽりハマって生きづらさを抱えています。

そこで、SSW としては、校内ケース会議で、保護者を支援する精神保健従事者との連携の必要性を訴えるのですが、この溝を埋めることは案外難しいのが正直なところなんです。つまり、僕は、SSW として、そして、精神保健福祉士としても、「困ったなあ〜どうしよう……」というように頭を抱えている訳です。

この僕の困り感を「個別性の原理で支援される落とし穴」と名付けています。子どもにしても保護者にしても、日々、生活を共にする家族の相互作用の中で問題を抱えているのであれば、家族を軸にして見立てたアプローチが必須になると思います。

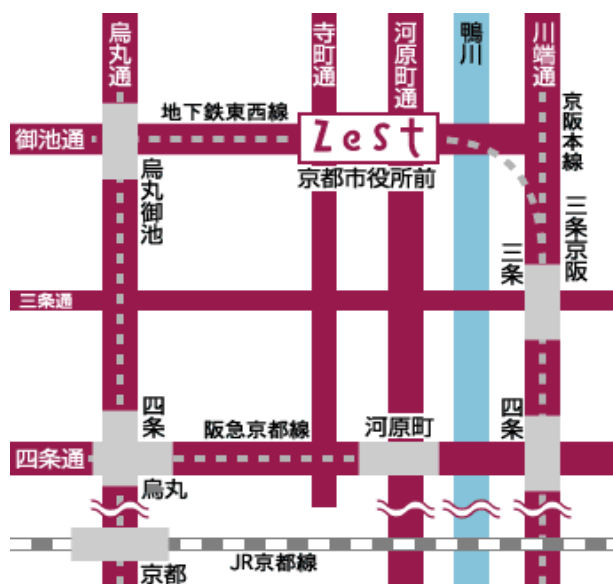
家族単位で支援を考えると、どうしても、あれこれと他領域にわたって見立ての風呂敷を広げて収まりが悪くなりがちなのですが、でも、大切な事だと考えています。年金生活をしている祖父母が未成年後見となって育てられている子どものケースなんかであれば、祖父母の高齢者支援と連携が必要なことがあります。

とどのつまり、やっぱり、ソーシャルワークって、障害・児童・高齢などの縦割りの垣根を横断する仕事なのだなあ〜としみじみ思います。ただ、それをするのは、難しいと感じる今日このごろですが、それでも、「困ったなあ〜」とつぶきやきながら、横断的な視点と姿勢にこだわっていきたいと思っています。

今年もやります！～ソーシャルワーカーデー in 京都～イベント企画

例年7月「海の日」に設定されているソーシャルワーカーデーにちなんで京都府内のソーシャルワーカーの3専門職能団体（京都社会福祉士会・京都医療ソーシャルワーカー協会・京都精神保健福祉士協会）は合同で、ソーシャルワーカーの社会的認知を高めるためにさまざまな催しを実施してきました。今年度は「ゼスト御池寺町広場」にて下記のとおり開催します。ぜひ、周囲の方へお声かけいただくとともに、お出かけのついでにお立ち寄りください！また当日のボランティア募集中です。短時間でも参加いただける方、事務局までご一報くださいませ。お待ちしております！

日 時： 2018年7月29日（日）11:30～16:00（準備 10:30 開始・撤収 17:00 予定）
会 場： ゼスト御池寺町広場 アクセス URL：(http://zestoike.com/?page_id=40)
内 容： ソーシャルワーカー専門職広報チラシとグッズ（クリアファイル予定）の配布
及び DVD等放映
福祉なんでも相談コーナー開設
府内就労継続B型事業所等による物販（ジョイントほっと・27号室のホリデーマーケット・プティパ・ヒュッテ・みずのき美術館ほか）



生活保護基準額の引き下げに対する ソーシャルアクション 報告

京都府内専門職 4 団体にて、国会議員への要望書提出、京都府議会・京都市議会への陳述書提出を行いました！（2018 年 4 月）

「生活保護基準額の引き下げに係る影響緩和への取り組みを求めるソーシャルアクション」に関して、昨年 12 月からの生活保護制度の見直しの動向をまとめ、4 月下旬に本協会が京都を基盤とする社会福祉専門職団体とともに実施したソーシャルアクションについて報告します。

昨年、社会保障審議会生活保護基準部会の報告書が 12 月 14 日に公表されたことを受け、厚生労働省は 2018 年度から生活扶助基準や母子加算、児童養育加算などの見直しを行うことを発表しました。

これは、生活扶助費を単身世帯や多身世帯を中心に最大 5%減額し、母子加算を平均 19%削減することなどと合わせて、160 億円の生活保護費を削減する方針を示したのであった。

生活保護費については、皆さんもご存じのように 2004 年からの老齢加算の段階的廃止、そして 2005 年から 2009 年にかけての母子加算の廃止と政権交代による復活、そして、再度の政権交代により 2013 年から 15 年までの 3 年間で 670 億円もの削減がなされました。

この間、生活扶助基準額だけでなく、住宅扶助や冬期加算も引き下げられ、保護受給者の生活を根底から脅かしてきたにもかかわらず、科学的な検証と議論を抜きにした極めて強引な保護費削減政策を打ち出してきたわけです。

このような厚生労働省の動きに対して、12 月 19 日、日本ソーシャルワーカー連盟（日本ソーシャルワーカー協会、日本社会福祉士会、日本医療社会福祉協会、日本精神保健福祉士協会の 4 団体で構成）と日本ソーシャルワーク教育学校連盟（旧・日本社会福祉教育学校連盟、旧・社会福祉士養成校協会、旧・精神保健福祉士養成校協会の 3 団体で組織）が連名で「生活保護基準額の引き下げに反対する緊急表明」を公表しました。

その後、弁護士会や人権擁護団体などが次々に反対声明を出すなど、厚生労働省の保護費削減の動きに対する反対運動が全国に広がっていきました。

しかし、厚生労働省は 1 月 19 日に「生活保護基準の見直しに伴い他制度に生じる影響について」を公表。そして、2 月 9 日には「生活困窮者等の自立を促進するための生活困窮者自立支援法等の一部を改正する法律案」を国会に提出。3 月 1 日に開催した社会・援護局関係主管課長会議では、「生活保護制度の見直し等について」の資料をもとに、都道府県の生活保護担当者への説明を実施。生活保護費の削減に向けた準備を着々と進めてきました。

これに対して、日本ソーシャルワーカー連盟は、3 月 26 日に 4 団体会長の連名による「【重要】生活保護基準額の引き下げに係る影響緩和への取り組みを求めるソーシャルアクションの実施について（お願い）」を各都道府県団体の代表者宛てに発出し、各都道府県選出

の国会議員や地方議会への要望・陳情活動というソーシャルアクションを促したわけです。

このような中、本協会と京都社会福祉士会、京都医療ソーシャルワーカー協会は、3月28日に「2018年ソーシャルワーカーデイ実行委員会」を開催し、その協議の中で日本ソーシャルワーカー連盟からの要請に対して、一致団結して取り組むことが確認されました。

また、京都介護福祉士会へも賛同も求め、最終的に京都を基盤とする4つの社会福祉専門職団体の会長連名による要望書と陳情書を作成することになりました。

その後、4月24日に衆議院で「生活困窮者等の自立を促進するための生活困窮者自立支援法等の一部を改正する法律案」が可決されたこともあって、行動化を早めることになり、4月25日付けで京都選出の国会議員18名へ要望書、そして京都府議会と京都市会の議長宛てに陳情書を送付することができました。

なお、このような動きに対して、京都市会の玉本議員から問い合わせがあり、5月23日に京都社会福祉士会事務所において、本協会と京都社会福祉士会、京都医療ソーシャルワーカー協会の3団体の役員等による議員への説明を実施するに至りました。

さて、このようなソーシャルアクションが直ぐに制度改良や社会変革に結びつくとは思えません。しかし、この間の生活保護費の削減は、新自由主義に基づく弱者切り捨ての論理が根底にあることは確かであり、生活保護基準よりも低い所得で生活している人がいるから基準額を下げてよいのだという極めて強引な手法に依拠しています。

我が国では、生活保護制度が極めて限定的に運用されているため、本来ならば生活保護を受けるべき低所得の人たちが制度から排除されているわけです。日本の生活保護の補足率は2割程度、残りの8割(数百万人)が生活保護から漏れているという現状にあります。(日本弁護士連合会「今、ニッポンの生活保護制度はどうなっているの?」)

だから生活保護基準額を下げるのではなく、生活保護制度を充実させ、憲法と生活保護法に明記された生存権と最低生活保障を実現することが解決策であるはずなのです。

私たちソーシャルワーカーは、社会正義や人権、集団的責任、多様性尊重を実践の拠り所としています。したがって、どのような苦難や苦境にある人も見捨てず、人権とその多様性を尊重し、社会的に包摂することが、社会正義であり、集団的責任なのです。

最後に、国連人権高等弁務官事務所の人権専門家が日本政府に対して生活保護基準引き下げに対する警告を発した記事を掲載します。私たちには世界中に仲間がいることを証明しています。

日本：「貧困層の社会保障を脅かす生活保護削減」国連の専門家が警告
「ジュネーブ(2018年5月24日)国連の人権専門家は、今年10月から実施予定の生活扶助費の段階的な引き下げについて、貧困層、特に障害者、一人親世帯、また高齢者の最低限の社会保障を脅かすものとして、日本政府に見直しを求めた」

(文責：泉 洋一)

・ ・ ・ ・ ・



トピックス 3

生活保護基準引き下げ違憲訴訟ニュース No.12

～ 堂々と生活保護を受けられる

世の中になってほしい ～

「私は生活保護を受けていることで、人から厳しいことを言われ、非常につらい思いをしてきました。生活保護費の引き下げも、国から生活保護を受給している者が悪いかのよう言われて、下げられているのが本当に悔しいです」

4月20日、第13回目の傍聴期日。京都地裁の大法廷に響き渡った原告Aさんの言葉です。65歳で難病を抱えるAさんは、生活費を節約するため食費を削り、外出を控え、厳冬の中、暖房を一切つけずに部屋の中で毛布をかぶり、一步も動かずにいたと言います。その結果、電気代を月3,000円に抑えることができたそうです。

また、福祉事務所から就労意欲の喚起を促され、全身の痛みと不自由な体をかばいながら清掃作業や障がい者作業所でのパート労働に従事した経験もあります。その後、Aさんはパソコン講習を経てフルタイムの事務職につきましたが、無理が重なって体調を崩し、精神的にも限界が来る中、今年の3月に退職されたそうです。

仕事に従事している時も生活困窮の状況は変わらず、昼食の弁当も満足に用意できなかったと言います。弁当に入れるおかずを賄えるゆとりはなく、職場では肩身の狭い思いをしていました。そんなAさんの姿を見て笑う同僚たち。悪意はないのですが、この国の生活困窮者の就労生活の一端を垣間見るエピソードと言えるでしょう。

「これからは、生活保護を受けていることで、人にうとましく言われるような、社会になってもらいたくない。堂々と生活保護を受けられる世の中になってほしい。これが私の最後の希望です」

日本国憲法第25条には「すべての国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する」とあります。また、生活保護法第3条では「この法律により保障される最低限度の生活は、健康で文化的な生活水準を維持することができるものでなければならない」としています。

法律に明記された生存権と最低生活保障の義務は、Aさんの意見陳述を聴くにつれ、実現できていないことを思い知らされます。いまの生活保護基準は、地域社会の中で受給者が“人の尊厳”を維持できる生活水準とは言えないほど低額であることを示していると言えるでしょう。

年度が替わり裁判所も人事異動で、法廷に誘導する職員や準備に当たる書記官は初めて見る人たち。また、被告側の弁護団も体育会系の弁護士からビジネスマン風の若手弁護士に替わっていました。しかし、今回も裁判官から原告に対する質問はなく、事務的な対応の

※第14回傍聴期日は2018年7月20日(金)13時30分から京都地裁で開かれます。公開の法廷ですから誰でも傍聴できます。これまで裁判所に足を運んだことのない方は、ぜひ一度傍聴されることをお勧めします。傍聴人の数は、裁判に対する社会の注目度を表すといわれており、会員の皆様のご協力をお願いします。詳細は泉(Tel 075-491-2141：佛教大学)まで。

[illegible]

古い話になりますが、2013年9月に京都を襲った台風18号にまつわる思い出です。福知山や宇治、伏見区、山科区なども被害、市内を流れる鴨川も五条のあたりは遊歩道が完全に水に覆われ、嵐山の渡月橋に濁流が押し寄せました。9月16日は日曜日、私は職場の「日直」で朝から出勤。長岡京市の自宅から左京区銀閣寺方面に行くためには、桂川をどうやって越えるかがポイントです。阪急電車運休の情報はなかったのですが、私はいつもどおり休日出勤には使用しているマイカーで久世橋を越えることにしました。休日のマイカー通勤は平日ほど時間はかからないのですが、それでも余裕をもって早めに出勤。171号線を北上して久世橋は安全でしたが、通常と異なる眺めの濁流は恐ろしく背筋が少し寒くなりました。「でも車は流れている。よし大丈夫！」久世橋から九条通りへ出てそのまま東に突き当たり、東大路通りを北上し、丸太町で右折して白川通りを上がる…というのが私のいつもの道。ところが東大路通りを北上し始める頃に、ふとナビを見ると「渋滞」の赤いマーク。「ん？これどこ？どっち向けに？なんで？」そんなに賢くないナビで、原因がわからず、どこをどんなふうに避けたらいいのかわからない。車の中にいる私に、全体の状況を知らせてくれる情報はあるのか？「9時には到着していなければならないけれど…しまった〜！！」ナビを拡大したり縮小したりしながら可能な範囲で情報収集、あとは自身の推測を合わせて状況判断、「高速道路が通行中止となったため下りてくる車で混雑している」らしいと考えて、このまま東大路を北上するより、もう少し流れのよさそうな川端通りへ迂回する方法をとりました。川端通りもかなり混雑していたのでハラハラしながら9時ギリギリに職場に到着。その日は当直の先生も出勤が遅れており、夜勤医師との交代が遅れ…などの対応にも追われましたがなんとか日直の仕事を終えることができました。

「災害時には日常でできていること以上のことはできない」との教えあり、日常業務を地道に励む日々です。

Item	Male (%)	Female (%)
1. I am a person who likes to help others.	70	68
2. I am a person who likes to be helpful.	72	70
3. I am a person who likes to be kind.	75	73
4. I am a person who likes to be generous.	78	76
5. I am a person who likes to be honest.	80	78
6. I am a person who likes to be fair.	82	80
7. I am a person who likes to be truthful.	85	83
8. I am a person who likes to be loyal.	88	86
9. I am a person who likes to be trustworthy.	90	88
10. I am a person who likes to be reliable.	92	90
11. I am a person who likes to be responsible.	95	93
12. I am a person who likes to be dependable.	98	96
13. I am a person who likes to be sincere.	99	97
14. I am a person who likes to be genuine.	100	98
15. I am a person who likes to be straightforward.	100	99
16. I am a person who likes to be open.	100	100
17. I am a person who likes to be direct.	100	100
18. I am a person who likes to be clear.	100	100
19. I am a person who likes to be simple.	100	100
20. I am a person who likes to be plain.	100	100
21. I am a person who likes to be basic.	100	100
22. I am a person who likes to be ordinary.	100	100
23. I am a person who likes to be common.	100	100
24. I am a person who likes to be average.	100	100
25. I am a person who likes to be normal.	100	100
26. I am a person who likes to be typical.	100	100
27. I am a person who likes to be usual.	100	100
28. I am a person who likes to be standard.	100	100
29. I am a person who likes to be conventional.	100	100
30. I am a person who likes to be traditional.	100	100
31. I am a person who likes to be old-fashioned.	100	100
32. I am a person who likes to be conservative.	100	100
33. I am a person who likes to be cautious.	100	100
34. I am a person who likes to be careful.	100	100
35. I am a person who likes to be prudent.	100	100
36. I am a person who likes to be sensible.	100	100
37. I am a person who likes to be reasonable.	100	100
38. I am a person who likes to be logical.	100	100
39. I am a person who likes to be rational.	100	100
40. I am a person who likes to be objective.	100	100
41. I am a person who likes to be impartial.	100	100
42. I am a person who likes to be unbiased.	100	100
43. I am a person who likes to be neutral.	100	100
44. I am a person who likes to be balanced.	100	100
45. I am a person who likes to be even.	100	100
46. I am a person who likes to be steady.	100	100
47. I am a person who likes to be calm.	100	100
48. I am a person who likes to be peaceful.	100	100
49. I am a person who likes to be quiet.	100	100
50. I am a person who likes to be still.	100	100
51. I am a person who likes to be relaxed.	100	100
52. I am a person who likes to be at ease.	100	100
53. I am a person who likes to be comfortable.	100	100
54. I am a person who likes to be cozy.	100	100
55. I am a person who likes to be snug.	100	100
56. I am a person who likes to be warm.	100	100
57. I am a person who likes to be comfortable.	100	100
58. I am a person who likes to be happy.	100	100
59. I am a person who likes to be joyful.	100	100
60. I am a person who likes to be cheerful.	100	100
61. I am a person who likes to be optimistic.	100	100
62. I am a person who likes to be positive.	100	100
63. I am a person who likes to be upbeat.	100	100
64. I am a person who likes to be bright.	100	100
65. I am a person who likes to be sunny.	100	100
66. I am a person who likes to be lively.	100	100
67. I am a person who likes to be energetic.	100	100
68. I am a person who likes to be active.	100	100
69. I am a person who likes to be busy.	100	100
70. I am a person who likes to be productive.	100	100
71. I am a person who likes to be efficient.	100	100
72. I am a person who likes to be effective.	100	100
73. I am a person who likes to be successful.	100	100
74. I am a person who likes to be accomplished.	100	100
75. I am a person who likes to be wealthy.	100	100
76. I am a person who likes to be rich.	100	100
77. I am a person who likes to be famous.	100	100
78. I am a person who likes to be well-known.	100	100
79. I am a person who likes to be popular.	100	100
80. I am a person who likes to be admired.	100	100
81. I am a person who likes to be respected.	100	100
82. I am a person who likes to be honored.	100	100
83. I am a person who likes to be praised.	100	100
84. I am a person who likes to be appreciated.	100	100
85. I am a person who likes to be valued.	100	100
86. I am a person who likes to be important.	100	100
87. I am a person who likes to be significant.	100	100
88. I am a person who likes to be meaningful.	100	100
89. I am a person who likes to be purposeful.	100	100
90. I am a person who likes to be impactful.	100	100
91. I am a person who likes to be influential.	100	100
92. I am a person who likes to be powerful.	100	100
93. I am a person who likes to be strong.	100	100
94. I am a person who likes to be confident.	100	100
95. I am a person who likes to be self-assured.	100	100
96. I am a person who likes to be assertive.	100	100
97. I am a person who likes to be determined.	100	100
98. I am a person who likes to be resolute.	100	100
99. I am a person who likes to be firm.	100	100
100. I am a person who likes to be steadfast.	100	100

【2017 年度第 8 回役員会議事概要】

日 時： 2018 年 3 月 14 日（水） 19：00～22:00
場 所： アステップむろまち
出 席）泉 大石 金井 斉藤 下村 竹林 知名 西村 平山 服田 松本 宮崎
欠 席）東森
司 会）宮崎 書 記）斉藤

※詳細は URL よりご確認ください。

<http://www.kyo-psw.org/?p=926>

事務局より

【入会】

松本 美幸さん

五十嵐 直美さん 所属）京都児童家庭センター

是澤 雅代さん 所属）社団法人 信和会 京都民医連第二中央病院

島貫 真希子さん 所属）社会福祉法人てりてりかんぱにい

就労継続支援 B 型事業所ジョイント・ほっと

井上 研さん 所属）社会福祉法人 京都総合福祉協会

京都市発達障害者支援センター かがやき

西島 雅之さん

村松 杏美さん 所属）いわくら病院

増田 千佳子さん 所属）宇治おうばく病院

常盤 真帆さん 所属）いわくら病院

西尾 優人さん 所属）いわくら病院

【退会】

賀来祥子さん、井之内明夫さん、澤田眸さん、田中 志郎さん、福田祥子さん、
藤ノ木暢子さん、藤本信吾さん、松崎才枝さん、山本創さん、丸一俊介さん、
山本剛郎さん、市橋諒也さん、田中圭さん、加藤博史さん、左右田紀子さん、
池田晃子さん、猪飼裕奈さん、松井玲子さん、牧侑里子さん、田辺伝雄さん、
山本裕造さん

5 月 27 日現在 335 名

（お願い）

異動・転職や転居で、郵送先やメールアドレスが変更となっている方は、なるべくお早めに事務局までご連絡をお願いいたします。配信メールや通信等をきちんとお届けする為に何卒ご協力をお願いいたします。（今号に変更届を同封しております。）

.....

(お詫び)

2018 年度総会議案書に誤りがありました。下記が訂正箇所となります。ご迷惑をおかけし
申し訳ありませんでした。

記

P2 下から 3 行目

「～実行委員会と合同で活動し。」→ (正)「～実行委員会と合同で活動した。」

P9 上から 3 行目

「担当副会長 下村洋介」→ (正)「担当副会長 宮崎彰造」

P22 2018 年度予算案 会費収入 内訳

「2017 年度 3 月 31 日現在会員数」→ (正)「2018 年 3 月 31 日現在会員数」

以上



すっかり文字ボヤけ世代に突入です。文字化けではありません。ピントが合いません。老眼です。首を引いて、手許を顔から離しながら物を見ている仕草は、お馴染みかと思えます。元々近視があると、ピントの合うポイントを掴むのに難儀します。この仕草にもコツが要りそうですが、まだまだ経験不足です。これまでのように書類のチラ見読解ができなくなり、お茶碗のご飯は、もはや白い塊でしかありません。お米の一粒一粒を認識できていたのはいつ頃まででしょう

か。。ワードの 10.5 ポイント書類は、読もうという気が起きません(笑。12 ポイントぐらいを世の中のスタンダードにして欲しいと、仕事をしながら思う今日この頃です。

手許のピントが合わなくなり、メガネを外すことが増えました。近視もあるので、全てがボケボケです。この時間が素敵です。頭もぼんやり、見えているものもぼんやり。趣味のうたた寝が捗りそうです。



(内田雅也)

【編集後記】

ヘビースモーカーの友人が突如、大動脈破裂で帰らぬ人となりました。今、喫煙者の友人知人をつかまえては「言い訳は聞かん。禁煙しろ」と言って回っているところです(田中)

文字ぼやけの原因に、ドライアイであったことが分かりました。アイマスクをしながら寝るとぐっすり眠れるので、昼夜問わず寝てばかりです(内田)